

2023年第24回SON神奈川 夏季地区大会報告レポート

Athleteたちが
Keepしていた
Energyを今 開放



Special Olympics
Nippon
Kanagawa



アスリート憲章

スペシャルオリンピックス宣誓(せんせい)

わたしたちは、
精一杯(せい いっぱい)、力(ちから)をだして勝利(しょうり)をめざします。
たとえ、勝(か)てなくても、
頑張(がんば)る勇気(ゆうき)をあたえてください。

Let me win.
But if I cannot win,
Let me be brave in the attempt.

2023年第24回SON神奈川夏季地区大会報告レポート 目次

P1 表紙

P2 アスリート憲章 目次

P3-P4 ごあいさつ SO日本 平岡拓晃 理事長
SO日本・神奈川 剣持睦子 会長
SO日本・神奈川 小瀬村良史 大会実行委員長

P5 大会要項

P6-27 競技結果、出場アスリート氏名、競技要項

柔道

バスケットボール

ボウリング

テニス

サッカー

陸上競技

競泳

卓球

馬術

P28 全参加ボランティア

P29 大会実行委員会

P30-32 協賛広告

ごあいさつ

8月から11月までの約3か月にわたり、柔道、バスケット、ボウリング、陸上、サッカー、テニス、卓球、競泳、馬術の熱戦が繰り広げられた「2023年第24回スペシャルオリンピックス日本・神奈川 夏季地区大会」の成功を心よりお喜び申し上げます。

日頃の練習の成果を発揮するべく、アスリート一人ひとりが、ひたむきに競技に向き合った姿勢が目に見え、胸に込み上げるものがあります。本大会に参加したことを誇りに思い、今後も前向きな気持ちで一層活動に取り組まれることを期待しております。

ここ数年は新型コロナウイルスの影響により、競技会の開催が難しい時期が続きましたが、本大会の開催まで至ったのは、スペシャルオリンピックスの活動を続けてきたアスリート、そしてアスリートを支えてきたファミリー、ボランティア等皆様のご尽力の賜物であり、皆さまに心から敬意を表します。

神奈川県近隣の1都6県から参加した約350名のアスリートが参加した本大会においても、500名近いボランティアの方々、そして大会にご協賛くださった山崎製パン株式会社様、コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社様のご支援をいただきました。また、横浜F・マリノスのチアリーダーズ トリコロールマーメイズの皆さんにも駆けつけていただき、アスリートたちに熱いエールを送ってくださったとのこと、“ともに”スペシャルオリンピックスのムーブメントを盛り上げてくださっていることに心より感謝申し上げます。

スペシャルオリンピックス日本は、来年創立30周年を迎えますが「Be with all」というスローガンのもと「みんなが輝き、誰ひとりも取り残されない社会」の実現に向かって、知的障害のある人たちと、ない人たちがともに様々な活動を実施することに力を入れております。本大会が、知的障害のある人とない人が共にいることが当たり前となる共生社会の実現に向けての一つの歩みとなったように思います。

最後になりますが、本大会の開催に当たり、ご後援、ご協賛をいただいた関係諸団体、企業の皆様、ご協力をいただいた各自治体の皆様に深く感謝申し上げます、ご挨拶といたします。

公益財団法人 スペシャルオリンピックス日本
理事長

平岡 拓晃



ごあいさつ

8月～11月に渡って県下で開催された地区大会、競技によっては、東京、千葉、埼玉、栃木、群馬、山梨、三重からも参加していただき、とても盛り上がりました。アスリートたちは各地区からのアスリートとともに、それぞれの実力を思い切り発揮して、その真剣な姿はスペシャルオリンピックスならではの光景で感動しました。日ごろのトレーニングの成果の発表の場として、地区の仲間だけではなく、他地区からのアスリートを迎えての大会はアスリート自身にもまた、ファミリー、ボランティアにとっても大変意味のある時間としました。コーチ、ボランティアの方々、皆様のお力あつてのプログラムであり地区大会です。心から感謝申し上げます。



認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本・神奈川 会長
2023 年第 24 回スペシャルオリンピックス日本・神奈川夏季地区大会実行委員会
会 長

劔持 睦子

「2023 年第 24 回スペシャルオリンピックス日本・神奈川 夏季地区大会」の開催にあたり、ご尽力いただきました全ての皆様に心より感謝申し上げます。

地区大会は、オリンピック形式に則った競技会を開催し経験することによって、日常のトレーニングとは違う達成感を味わえる機会であり、新たな自分の可能性を見出すことができる機会でもあります。

今大会は、他の都県で活動しているスペシャルオリンピックス地区組織を招待し交流を広げる事も出来ました。また、6月にベルリンで開催された世界大会に参加した選手達の成長した姿も見る事が出来た大会になったと思います。

コロナ禍もひと段落し、対面という形で成果を発表し讃えあう事の素晴らしさを改めて認識出来た大会になったと思いますし、今後も日々努力するアスリートやパートナーを応援いただければ幸いです。

今大会がここに集う全員の心に残る大会となりましたことを祈念いたします。

2023年第24回 認定NPO法人 スペシャルオリンピックス日本・神奈川地区大会
実行委員長

小瀬村 良史

2023年第24回スペシャルオリンピックス日本・神奈川 夏季地区大会 開催要項

1. 名 称： 2023年第24回スペシャルオリンピックス日本・神奈川 夏季地区大会
2. 主 催： 認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本・神奈川
3. 開催趣旨：
 - ①アスリートが日常のトレーニングの成果や挑戦の機会を広げると共に、同等の能力を有する者同士で競い合うことで共に喜び、勇気づけ合う。
 - ②アスリート、ファミリー、ボランティアが友情を深め、アスリートの成長をたたえ、喜びを分かち合う。
 - ③「知的障害のある人達のための競技会」ということを外部に向けて告知し、知的障害のある人達への理解を啓発する。
4. 開催期日： 2023年8月27日(日)～11月26日(日) 10時～17時
5. 開催場所： 日本文化大学(柔道)、県立スポーツセンター(バスケットボール、陸上競技、サッカー、テニス)、横浜ラポール(競泳、卓球)、江ノ島ボウル(ボウリング)、岡本ライディングクラブJapan(馬術)
6. 競技種目： [柔 道] 8/27(日) 個人試合 [バスケット] 9/9(土) チーム競技、個人技能競技
 [ボウリング] 10/1(日) シングルス [陸上競技] 10/14(土) トラック競技
 [サッカー] 10/14(土) チーム競技、個人技能競技
 [テニス] 10/14(土) シングルス、個人技能競技
 [卓 球] 11/5(日) シングルス、個人技能競技 [競 泳] 11/5(日) 個人競技、リレー競技
 [馬 術] 11/26(日) エクイテーション、ワーキングトレイル
7. 競技規則及び方法： スペシャルオリンピックスルールに則り、適正かつ公正な競技運営を行う。
8. 参加資格：

<アスリート>

 - ①SON神奈川にアスリートとして登録し、大会開催日に8歳以上であること。
 - ②最終エントリー日までに大会参加希望種目のプログラムに8週間以上にわたり8回以上参加していることが望ましい。
 - ③大会参加にふさわしい身体状況であること。
 - ④アスリート本人の同意が得られる事。アスリートが20歳未満の場合は保護者の同意が必要。
 - ⑤各プログラム主任コーチが参加を適格と認めた者。

<コーチ>

 - ①SON神奈川に会員として登録していること。各競技の認定コーチであることが望ましい。
 - ②競技会参加にふさわしい身体状況であること。
 - ③上記の条件を満たし、実行委員会が適格であると認めた者。
9. 参加登録方法： 参加申込書並びに参加同意書の事前提出による
10. その他予定参加人数：(会員及び一般)
 アスリート 350名、コーチ・役員 50名、一般ボランティア 100名、ファミリー 50名
 ※他地区からの招待アスリート 100名、コーチ 20名

※その他 <熱中症対策として>

休憩時間を十分に確保し、水分補給はコーチなどが率先して行うこと。

室内競技においては、気温や湿度の上昇に気を配り、換気等によって調整すること。

自粛期間中が長かったアスリートは、体力や体調などに変化が起こっている可能性に留意し、競技中の顔色や動きに十分注意すること。



Judo

8月27(日)柔道 於)日本文化大学

Aリーグ (スキルレベル3・男子)				Bリーグ (スキルレベル1・男子)				Cリーグ (スキルレベル2・男子)			
1位	外山 希	千葉		1位	濱田 王子朗	横浜		1位	福村 翼	横浜	
2位	綱島 蓮	大磯		2位	福田 歩美也	横浜		2位	播 侑矢	千葉	
				3位	發地 優斗	横浜		3位	稲葉 乃大	静岡	
				4位	山梨 音弥	神奈川					
Dリーグ (スキルレベル2・女子)				Eリーグ (スキルレベル3・男子)				Fリーグ (スキルレベル2・男子)			
1位	清水 瑚都	横浜		1位	小林 陸	大磯		1位	小泉 裕	山梨	
2位	濱屋 奈津実	千葉		2位	猿田 望	横浜		2位	宮崎 颯人	千葉	
								3位	藤浪 智矢	静岡	
Gリーグ (スキルレベル3・男子)				Hリーグ (スキルレベル1・女子)							
1位	長谷川 大智	大磯		1位	山崎 真絵	静岡					
2位	木下 裕人	千葉		2位	曾根 柚希	横浜					
3位	松田 尚	大磯									
4位	白川 夏月	大磯									

[参加プログラム] 大磯・横浜 [招待地区] SON千葉・SON山梨・SON静岡

◆競技要項・ルール

実施種目	(1)個人試合
競技方法	<p>SO柔道では、選手の安全の確保を最も大切なことと考えており、ルールに関しても健常者の試合で行われているものとは異なる部分があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ディビジョニング 可能な限り同程度の実力の者同士が競技を競い合えるように、性別、年齢、体重、スキルレベルによってレベル1～5までに区分されます。 ・試合時間：3分、レベルによって1分間の延長戦があります。 ・勝負の判定：一本、技有、僅差、判定により勝敗を決定します。 ・禁止行為：捨身技、関節技、絞技、膝を畳についた投技 相手を投げた後、相手の上に倒れること 対戦相手の頸部に危険がおよぶ技

【大会感想】柔道チーフコーチ 濱名智雄

〈全般について〉

今回の地区大会は、SO神奈川にある2つの柔道プログラム（大磯・横浜）に加え、SO千葉が参加して行われた。また、これから柔道プログラムを立ち上げる予定のSO静岡やSO山梨のコーチ予定者が大会運営を視察するとともに、体験としてそれぞれのアスリートも競技に参加した。

〈良かった点〉

SON神奈川の柔道競技では、普段は各プログラムの練習に加え、月に1～2度の合同練習を行っている。しかしアスリート数があまり多くないため、地区大会でディビジョニングを行うと毎年同じ相手との対戦が多くなってしまいうことが問題であった。今回はSON千葉のアスリートをはじめ体験者が参加したことで、試合内容や応援も活気あるものとなった。

〈来年に向けて〉

現在、全国的には8つの地区で柔道競技が行われている。その中で柔道アスリート数は神奈川が最多である。とはいえ県内のみで大会を行うとなると、まだまだアスリート数不足が否めない。今後は、SON柔道関係者が普段の練習は勿論、試合やイベントをさらに楽しむことができるよう、良質なコーチとアスリート数を増やしていく必要があると考える。



basketball

9月9日(土)バスケットボール 於)県立スポーツセンター

【チーム競技】

Aグループ (ディビジョン1)

1位 川崎 A	2位 川崎 A3	3位 藤沢・二俣川 A	4位 川崎 A2
今野 満幸	岩井 真里	穴水 拓弥	菊池 雄斗
加藤 攻一龍	澤藤 優斗	小山 烈隆	藤本 愛史
中島 龍斗	土橋 竜治	山井 幸	鈴木 諒
金城 栄	石川 健太	高野 克峻	伊東 貴久
福田 一貴	天野 大輝	長岡 拓也	村田 敏晴
佐伯 英明		木寅 諒介	
		藤本 慎也	

Bグループ (ディビジョン2)

1位 川崎 B2	2位 藤沢・二俣川 B	3位 川崎 B1
菅原 啓介	佐藤 司全	内田 夏美
角南 創太	夏苺 航平	田中 爽斗
小林 樹梨	村上 将太	小関 祐美
片江 まどか	小笠原 武也	大橋 未怜
福田 佑馬	中尾 太雅	加々良 春奈
	志賀 龍太	
	中原 美穂	

Cグループ (ディビジョン3)

1位 横浜 C	2位 藤沢 C	3位 藤沢・二俣川 C
石川 友貴	木村 駿汰	前田 晋作
小野寺 晶	清水 怜太	川端 勇輝
北川 毅	福島 幸樹	水上 靖也
塩原 聖人	藤木 啓匡	中根 陽香
函師 光規	高橋 絵美	高野 陽平
松苗 拓哉	山下 泰生	新田 浩希
佐藤 大悟		長島 和奏

Dグループ (ディビジョン4)

1位 藤沢 D
齋藤 楓香
寺田 雅人
中山 素之
& ボランティア

【個人技能競技】

1位 町田 晃佑	2位 岡田 悠志	3位 小林 巧	4位 東海林 拓摩
-----------------	-----------------	----------------	------------------

[参加プログラム] 藤沢・横浜・二俣川・本郷台・川崎

◆競技要項・ルール

実施種目	(1) チーム競技 (2) 個人技能競技
競技方法	(1) チーム競技 ディビジョン(Div)別試合 ・ 試合時間：5分4クォーター(クォータータイム2分・ハーフタイム5分) ・ 使用ボール：Div1グループ7号、Div2~3グループ6号 ・ 24秒、3秒、5秒、8秒ルール：Divによりジャッジ ・ ダブルドリブル、トラベリング：Div1ジャッジ、Div2~3多少ゆるめに (2) 個人技能競技 ①ドリブル ②シュート ③パス など

【大会感想】バスケットボールチーフコーチ 佐藤義明

参加5会場、チーム数11チーム、アスリート67名(試合数11試合、個人技能競技)で実施しました。日頃のプログラムでのスキルアップなどの成果を十分に発揮して一生懸命、熱く、楽しくプレーできました。今回、テーブルオフィシャルをアスリートなどで実施する目標を立てました。結果、各会場のアスリート、コーチ、各会場ボランティア、一般ボランティアの協力により、良くできました。今後とも、SON神奈川での自前での大会開催を目指していきたいと思ひます。



Bowling

10月1日(土)ボウリング 於)江ノ島ボウリングセンター

ディビジョン	1位		2位	
M1	渋谷 起暉	大 和	金野 樹	大 和
M2	前田 活人	伊勢原	吉本 敦	伊勢原
M3	荒井 大	大 和	曾根田 悠雅	大 和
M4	佐野 陽介	伊勢原	笠江 立馬	江ノ島
M5	斎藤 達也	江ノ島	小雀 雅也	伊勢原
MF1	中野 霞	伊勢原	川口 弘樹	江ノ島
F1	杉本 和香奈	江ノ島	鈴木 亜紗実	江ノ島
U1	横内 啓介	伊勢原		

[参加プログラム] 伊勢原、大和、江ノ島

◆競技要項・ルール

実施種目	(1)シングルス
競技方法	<ul style="list-style-type: none"> ・競技はアメリカン方式3ゲームトータルを行うものとする。 ・選手は1レーン4名までとする。 ・順位は、申告記録をもとに担当役員がディビジョニングを行い、スクラッチスコアで各ディビジョンごとに決める。 ・ノーガーターレーンは認めない。 ・練習ボールは各人、各レーン(左右)1フレームずつとする。 ・全員終了後、合図で競技開始とする。 ・各レーンに1人レーンサポーターが配置される。レーンサポーターは選手に対しての競技指導をしてはならない。

【大会感想】ボウリングチーフコーチ 宮内富久

今回の地区大会は、ご協力頂いたボランティア・神奈川県事務局・コーチ・ファミリーの皆様が、事前準備から当日の運営まで良く連携しスムーズに実施できました。皆様に感謝申し上げます。

アスリート宣誓から、競技、表彰式まで、アスリート宣誓では、真剣な表情の3名により元気よく終了。競技では、皆一投一投に集中して投球、その後、ガッツポーズが出たり、頭を抱えたりと色々な表情をしていましたが、その目は皆輝いておりました。表彰式では、今回も参加アスリート数が少なく、全員がメダル獲得となりましたが、表彰式ではアスリートの達成感が感じられ、その笑顔が印象的でした。アスリートの皆様の、今後一層のご活躍を期待しております。



Tennis

10月14日(土)テニス 於)県立スポーツセンター

【シングルス競技】										
		1位		2位		3位		4位		
男子	クラスⅠ	森 齋槻	横浜	森田 一利	横浜	松川 英一郎	横浜	中塚 陽太	厚木	
男子	クラスⅡ	内田 瑛大	桂台	森田 赴人	横浜					
女子	クラス	小林 千夏	横浜	平山 果歩	横浜	太田 千尋	横浜	児島 彩佳	横浜	
【個人技能競技】										
		1位		2位		3位		4位		
クラスⅠ		坂本 陽希	横浜	曾根 朋夏	相模原	西塚 佳生	厚木	立野 翔太	桂台	
クラスⅡ		鈴木 健悟	横浜	保田 健二	厚木	清水 悠希	相模原			

[参加プログラム] 横浜、厚木、桂台、相模原

◆競技要項・ルール

実施種目	(1)シングルス (2)個人技能競技 ※ユニファイドダブルス
競技方法	(1)シングルス ①男子リーグ戦 / 6ゲーム先取 ノーアドバンテージ ②女子リーグ戦 / 6ゲーム先取 ノーアドバンテージ (2)個人技能競技 (最終得点は7種目の競技の合計得点により決められる。) ①フォアハンドボレー ②バックハンドボレー ③フォアハンドストローク ④バックハンドストローク ⑤サーブ (デュースコート) ⑥サーブ (アドバンテージコート) ⑦動きを伴う左右交互のグランドストローク

【大会感想】 テニスチーフコーチ 湯口直樹

参加アスリート17名、ファミリー、ボランティア合わせて62名と、例年以上に大いに盛り上がり、アスリートをはじめ皆さんに楽しんでいただけた地区大会となりました。

開会式では横浜マリノスのチアリーダーの演技もあり、アスリートは元気づけられ競技に向けて気持ちを高ぶらせることができました。

初めての試みとして、シングルスゲームの審判を神奈川県テニス協会の方5名にお願いしたのでゲーム進行もスムーズに行き、アスリートにとっては緊張感もでき白熱したゲームが多かったです。

個人技能競技には8名のアスリートが参加し日頃の練習以上の成果を発揮していました。

成島コーチによるレッスンにも熱心に取り組み、来年は1名でも多くのアスリートがシングルスゲームに参加できることを期待しています。

後半は全員参加でユニファイドダブルスゲームを行い、皆さんに大いに楽しんでいただきました。



Soccer

10月14日(土)サッカー 於)県立スポーツセンター

【チーム競技】

神奈川 2 — 4 東京

阿部 翔太
大塚 晶仁
佐藤 洋一
眞田 楓
関口 広遥
田中 悠智
福士 健
藤野 慧祐
渡邊 龍生

浅野目 陽平 船橋 理貴
内山 晃 村山 大悟
児玉 大陽 村山 隼
小林 祐樹 山田 真生
佐藤 壮良
城野 喜輝
関根 渉
沼田 充春
長谷部 秀輔

[参加プログラム] 横浜

[招待地区] SON東京

◆競技要項・ルール

実施種目	(1)チーム競技個人技能競技 ※個人技能記録会
競技方法	(1)チーム競技 ・ボールは5号球を使用する。 ・ゴールは少年用ゴール用を使用する。(変更する場合があります。) ・1チームの選手は8人とする。 ・1試合は10分ハーフ(休憩5分間)とする。 ※個人技能記録会 ・ドリブル、シュート、ラン・アンド・キックの3種目とし、合計点を記録する。

【大会感想】 サッカーコーチ 田中秀幸

サッカー競技は、SON東京を招待しチーム競技を行いました。また、ボランティア・ファミリーチームをその場で結成し、3チームで交流戦を行いました。アスリート達は久しぶりのチーム競技を皆楽しくプレーできたと思います。SON東京チームはレベルの高いチームで、競技には敗れましたが、大塚選手と藤野選手で2点を取り返すことができるととても嬉しかったと思います。また、昼休みの間の横浜Fマリノスのチアリーダーさん達と一緒にダンス交流する等、楽しんでおりました。大会運営に注力していたコーチが、アスリートの競技前の練習につき切れないうちで、その練習中に一人のアスリートがケガを負ってしまうアクシデントがあり、思うようなプレーができず残念だったと思い、その点は反省しております。来年は、また以前のように東京以外のチームの参加が加われば、さらに盛り上がると思います。



Athletics

10月14日(土)陸上競技 於)県立スポーツセンター

【短距離】

<50m>

DIV 1位

M1 高橋雄一 横浜

<100m>

DIV 1位

M1 永井 諒 東京

M2 黒澤 隼 東海大

M3 荒井 一輝 千葉

M4 在原 勇磨 千葉

M5 櫻井 唯 横浜

M6 石井 健 横浜

M7 田中景一郎 横浜

M8 湯川 真優 小田原

M9 小杉 京平 小田原

M10 飯田 佑介 栃木

6位

松岡 修平 横浜

2位

岩谷 祥汰 東京

小柳 拓也 横浜

森川 晴文 小田原

小野 純平 千葉

野崎 大惺 横浜

齊藤 晴大 横浜

大宮龍之介 横浜

7位

狩野 泰知 東京

3位

原 彰 横浜

大出 和秀 東海大

小野瀬佳樹 千葉

三堀 裕真 横浜

宮川星太郎 東京

4位

田中 栄征 横浜

國見 太一 小田原

江口 昂佑 東京

5位

藤沢 真一 横浜

大越清太郎 横浜

渡邊 理久

DIV 1位

M11 藤原 大誠 小田原

F1 細谷 朱里 小田原

F2 伊勢谷胡粹 東京

F3 布施 純 東京

F4 中田 菜月 横浜

2位

青山 駿介 小田原

八田 沙羅 横浜

内田 安美 小田原

3位

川口 陸 東海大

横浜

小田原

4位

穂谷 野宥 小田原

<200m>

DIV 1位

M1 鈴木 大翔 栃木

M2 島村 敢太 東京

M3 船津 直孝 群馬

M4 山本耕太郎 東海大

2位

赤池 祥仁 小田原

野田 論 横浜

3位

安梅 和永 東京

桐生 俊哉 横浜

4位

築城 賢治 東海大

<400m>

DIV 1位

M1 瀧明 宏介 横浜

M3 森 将徳 東京

M4 末富 達也 横浜

M5 大村 拓実 横浜

M6 中島 幸紀 東京

M7 児玉 宏樹 東海大

F1 石渡美紀子 千葉

F2 島田 和奏 群馬

2位

大湖 陽介 東京

保土田晃司 東京

吉井 陽洋 横浜

梶浦 幹太 横浜

3位

佐藤 研人 横浜

【中長距離】

< 800m >

DIV	1位	2位	3位	4位
M1	湯川 真優 小田原			
M2	大越清太郎 横浜			
M3	櫻井 唯 横浜	三堀 裕真 横浜		
M4	石井 健 横浜			
M5	斉藤 晴大 横浜			
M6	保土田晃司 東京	永井 諒 東京		
M7	宮川星太郎 東京	島村 敢太 東京		
M8	江口 昂佑 東京	神尾 陸 東京		
M9	赤池 祥仁 小田原	荒井 一輝 千葉	黒澤 隼 東海大	小柳 拓也 横浜
M10	桐生 俊哉 横浜	藤沢 真一 横浜		
F1	細谷 朱里 小田原			
F2	内田 安美 小田原			

< 1,500m >

DIV	1位	2位	3位	4位	5位
M1	松岡 修平 横浜	今井 佑 群馬	吉井 陽洋 横浜	井上 僚 栃木	
M2	瀧明 宏介 横浜	森川 晴文 小田原	小野瀬佳樹 千葉	大湖 陽介 東京	川口 陸 東海大
	6位	7位			
	石黒 達也 東海大	山本耕太郎 東海大			

DIV	1位	2位
M3	國見 太一 小田原	
M4	大村 拓実 横浜	合田 怜央 栃木
M5	小杉 京平 小田原	原 彰 横浜
M7	中島 幸紀 東京	狩野 泰知 東京
M8	藤原 大誠 小田原	青山 駿介 小田原
F1	八田 沙羅 横浜	
F2	石渡美紀子 千葉	
F3	中田 菜月 横浜	

< 3,000m >

DIV	1位	2位	3位	4位
M1	末冨 達也 横浜			
M2	宮坂 真翔 小田原			
M3	枝光 洋昂 東京	野田 論 横浜	児玉 宏樹 東海大	梶浦 幹太 横浜
M4	大出 和秀 東海大			

< 5,000m >

DIV	1位	2位	3位	4位
M1	野崎 大惺 横浜			
M2	田中 景一 横浜			
M3	伊東 佑貴 東京	渡邊 理久 小田原	山口 暁久 東京	佐藤 研人 横浜
M4	在原 勇磨 千葉	洞沢 瑛 東海大	佐野 陽介 東海大	
M5	茂呂 俊紀 横浜	小野 純平 千葉		

【リレー】

<4×100m> (ユニファイド)

組	1位	2位	3位	4位	5位
①	〈横浜B〉	〈東海大〉	〈横浜C〉	〈小田原〉	〈東京〉
	櫻井 唯 吉井 陽洋 浅野 仁 大宮 龍之介	筑城 賢治 川口 翼 梶原 亮 黒澤 隼	八田 沙羅 安斎 彩織 大村 拓実 野田 論	細谷 朱里 赤池 文彦 穂谷野 宥 赤池 祥仁	永井 諒 伊勢谷 胡粹 布施 純 保土田 晃滋

<4×100m>

組	1位	2位	3位
①	〈東京1〉	〈東海大〉	〈小田原〉
	島村 敢太 中島 幸紀 森 将徳 江口 昂佑	築城 賢治 佐野 陽介 洞沢 瑛 黒澤 隼	内田 安美 青山 駿介 藤原 大誠 國見 太一
②	〈横浜A〉	〈小田原〉	〈千葉〉
	齊藤 晴大 瀧明 宏介 末富 達也 田中 景一朗	湯川 真優 小杉 京平 穂谷野 宥 森川 晴文	在原 勇磨 荒井 一輝 小野 純平 小野瀬 佳樹
③	〈横浜D〉	〈栃木〉	〈東海大〉
	野崎 大惺 梶浦 幹太 佐藤 研人 松岡 修平	合田 怜央 鈴木 大翔 井上 僚 飯田 佑介	児玉 宏樹 川口 陸 大出 和秀 石黒 達也
④	〈東京2〉	〈小田原〉	〈横浜E〉
	狩野 泰知 安梅 和永 伊東 佑貴 宮川 星太郎	細谷 朱里 渡邊 理久 森川 晴文 赤池 祥仁	小柳 拓也 原 彰 三堀 裕真 茂呂 俊紀

[参加プログラム] 東海大、横浜、小田原

[招待地区] SON東京、SON千葉、SON群馬、SON栃木

◆競技要項・ルール

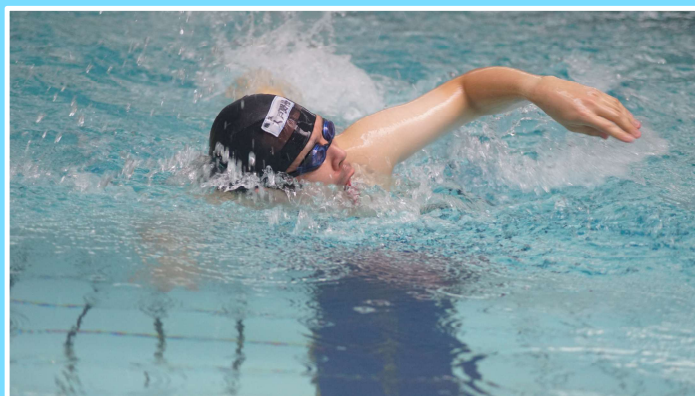
実施種目	トラック競技
競技方法	・短距離 a. 50 m b.100 m c.200m d.400 m ・中長距離 A. 800 m B.1,500 m C.3,000 m D.5,000m ・4×100mリレー ※ユニファイド4×100mリレー(アスリート3名+パートナーorコーチ1名)

【大会感想】陸上競技チーフコーチ 磯野秀夫

今年の地区大会は「みんなが参加する地区大会」を目指し実行委員会形式で企画しました。「みんな」とはプログラムに参加するアスリートであり、ボランティア・ファミリーです。近隣都県も招待し東京・千葉・群馬・茨城からも参加。総数77名の参加をえた半面、レースが多くなり表彰の時間が丁寧に出来ない不具合が起きました。今後の課題です。

いつものプログラムと違った特別な時間を過ごしました。準備体操にエアロビ、昼休みにはオリンピック長谷川大悟さんの走り幅跳びの指導、長距離走では横浜Fマリノスのマーメイズの応援と、アスリートの笑顔が沢山見ることが出来ました。

2024年度は関東ブロック大会を予定しています。本年度のように実行委員会形式にて実施し、多くのアスリートの笑顔を見たいと思います。



Aquatics

11月5日(日)競泳 於)横浜ラポール

【個人種目】

<25m背泳ぎ>

ディビジョン			1位	2位	3位
M1	蓮池 亮文	横浜	佐藤 大輔	厚木	佐藤 翔太 厚木
M2	大池 昌司	横浜	赤池 祥仁	小田原	宮坂 真翔 小田原
M3	助野 真宏	川崎			
F1	内山 萌	東海大			

<25mバタフライ>

ディビジョン			1位	参加賞		
M1	荒井 大	藤沢				
M2	青山 駿佑	小田原				
M3			中島 兼男	川崎		
F1	小島 雪乃	厚木				

<25m自由形>

ディビジョン			1位	2位	3位
M1	山根 巧大	横浜			
M2	蓮池 亮文	横浜			
M3	宮坂 真翔	小田原	佐藤 大輔	厚木	
M4	菊池 舜	藤沢	松苗 拓哉	横浜	小池 恭 小田原
M5	阿部 晃己	藤沢			

<50m自由形>

ディビジョン			1位	2位	3位	参加賞
M1	荒井 大	藤沢	太田 陸斗	横浜	入戸野 伶	藤沢
M2	大池 昌司	横浜	青山 駿佑	小田原	中村 滝	厚木 赤池 祥仁 小田原
M3	助野 真宏	川崎	中島 兼男	川崎	高橋 勝太	藤沢
M4	菊池 舜	藤沢	松苗 拓哉	横浜		
F1	小島 雪乃	厚木				

<100m自由形>

ディビジョン			1位
M1	木所 勇人	東海大	
M2	矢下 博久	東海大	
M3	中村 滝	厚木	
M4	高橋 勝太	藤沢	
F1	内山 萌	東海大	

<25m平泳ぎ>

ディビジョン			1位	2位
M1	太田 陸斗	厚木	山根 巧大	横浜
M2	入戸野 伶	藤沢	失格	

<50m平泳ぎ>

ディビジョン			1位
M1	佐藤 翔太	厚木	
F1	二宮 遙	藤沢	

<25mビート板付きキック>

ディビジョン	1位			2位	
M1	真坂 桔平	東海大	小池 恭	小田原	
M2	阿部 晃己	藤沢			
M3	小林 優大	東海大			
M4	栄羽 辰杜	小田原			
M5	岩永 真一郎	東海大			
F1	相良 果奈	東海大			

<25m水中歩行>

ディビジョン	1位	
	栄羽 辰杜	小田原

<100m個人メドレー>

ディビジョン	1位	
M1	木所 勇人	東海大
M2	矢下 博久	東海大

【リレー】

<100mメドレーリレー>

組	1位	2位
①	横浜	藤沢

<100mフリーリレー>

組	1位	2位	3位	4位
①	厚木	東海大	小田原	川崎・横浜 ・藤沢

[参加プログラム] 東海大、横浜、厚木、川崎、藤沢、小田原

◆競技要項・ルール

実施種目	(1)個人種目 (2)リレー種目
競技方法	(1)個人種目 ①25m背泳ぎ ②25mビート板キック ③25mバタフライ ④25m自由形 ⑤50m自由形 ⑥100m自由形 ⑦25m平泳ぎ ⑧50m平泳ぎ ⑨100m個人メドレー ⑩25mビート板キックアシスト付 (2)リレー種目 ①100mメドレーリレー ②100mフリーリレー

【大会感想】 競泳チーフコーチ 荒井 淳

11月4日、横浜ラポールプールで久々の競泳神奈川地区大会が開かれました。去年、地区大会はコロナの関係で少ない人数で開かれましたが、各地区から多くのアスリートが参加する本格的な大会は久々でした。blankがあったためか、不安な点もありましたが、事務局の方々や、大会運営の経験豊かなファミリー、ボランティアが各リーダーとなり、未経験者を良くリードしていただき、事故もなく順調に行う事が出来ました。また、水泳協会から公式審判の方々から4名来ていただき、レース、進行、泳法審判について色々教わる事ができ、とても参考になりました。アスリートは久しぶりの大会で、練習で出す以上の力を出して一生懸命自分の記録に挑戦していました。その姿が晴れ晴れしかったです。みんな笑顔で良い時間を過ごしたと思います。初めて参加するアスリートも大会の雰囲気負けずレースに集中して頑張りました。メダルを取れてその後のプログラムで、大会前より練習の意欲が増したアスリートがいて聞いています。来年は今回の大会を参考に内容を検討、種目を増やし、より良い大会ができるようにしたいと思います。

ただひとつの家づくり



BEN HOUSE



Instagram



YouTube



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

YOKOHAMA DeNA
BAYSTARS

株式会社ベンハウスは横浜DeNAベイスターズの
オフィシャルスポンサーです。

〒220-0003 横浜市西区楠町10番地1 TEL : 045-313-5100 FAX : 045-313-9595

Mail : info@benhouse-net.co.jp

ベンハウス

Click

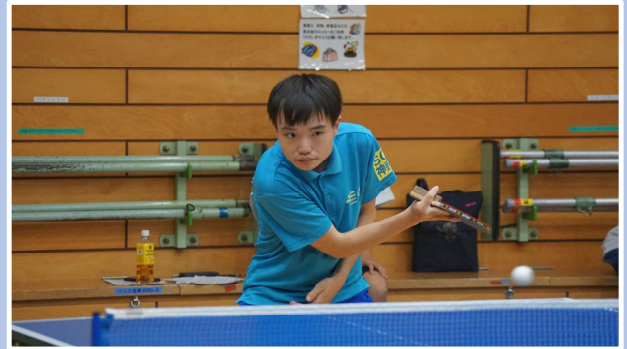


Table Tennis

11月4日(土)卓球 於)横浜ラポール

【シングルス】

<男子 決勝リーグ>

グループ	1位	2位	3位	4位
1コート	小島 雄史 東京	櫻井 伸彬 栃木	元木 久 東京	井上 雄輔 神奈川
2コート	伊藤 翼 東京	山形 直優 神奈川	藤代 雄貴 神奈川	藤井 大智 千葉
3コート	出口 翔太 千葉	田中 諒 千葉	鈴木 徹郎 千葉	渡邊 眺 神奈川
4コート	佐藤 魁 神奈川	松本 和也 栃木	川副 亘輝 神奈川	
5コート	中島 宏介 東京	児玉 太陽 東京	前川 智彦 埼玉	佐藤 聡 埼玉
6コート	藤田 淳史 東京	猪俣 優雅 東京	笠江 立馬 神奈川	片山 大樹 神奈川
7コート	渡邊 光純 千葉	山田 大地 栃木	田代 靖明 千葉	瀬口 大希 栃木
8コート	土屋 孝輔 千葉	大中 奨太 神奈川	櫻木 秀治 埼玉	
9コート	川口 弘樹 神奈川	新田 浩希 神奈川	臼井 陽斗 埼玉	長 佑多朗 千葉
10コート	坂井 誠樹 神奈川	松原 優作 神奈川	山家 颯馬 千葉	
11コート	栗本 隆馬 東京	森田 赳人 神奈川	奥津 颯 神奈川	
12コート	大森 航太 千葉	松本 雄介 神奈川	桐谷 貴広 千葉	
13コート	千種 紳資 神奈川	木村 隼明 千葉	横田 靖之 埼玉	

<女子 決勝リーグ>

14コート	薄井 えりか 栃木	森 夏歩 東京	笹部 はるか 千葉	林 未希 神奈川
15コート	海老澤 京子 埼玉	久斗 采音 埼玉	青柳 彩夏 千葉	前田 明穂 埼玉
16コート	石坂 梨紗 栃木	鈴木 里枝 千葉	諏訪 博美 千葉	伊藤 うらら 神奈川
17コート	田中 麟 東京	坂東 莉子 神奈川	高島 宏美 神奈川	
18コート	植竹 凜 埼玉	山崎 慶子 千葉	松本 悠里 神奈川	

【個人技能競技】

山田 正幸 神奈川

[参加プログラム] 秦野、湘南台、ニッパツ

[招待地区] SON東京、SON千葉、SON埼玉、SON栃木

◆競技要項・ルール

実施種目	(1)男女シングルス (2)個人技能競技
競技方法	(1)男女シングルス 予選：男女別4名のグループに分け、グループごとに総当たりのリーグ戦 (1試合3分間)を行い男女別4名ずつのグループにディビジョニングする。 決勝：グループ毎に総当たりリーグ戦を行う。 11点先取の3セットマッチ。2セット先取で勝ちとする。 (2)個人技能競技 ①ハンドトス ②ラケットバウンス ③フォアハンド ④バックハンド ⑤サービスを2回行い合計ポイントで評価する

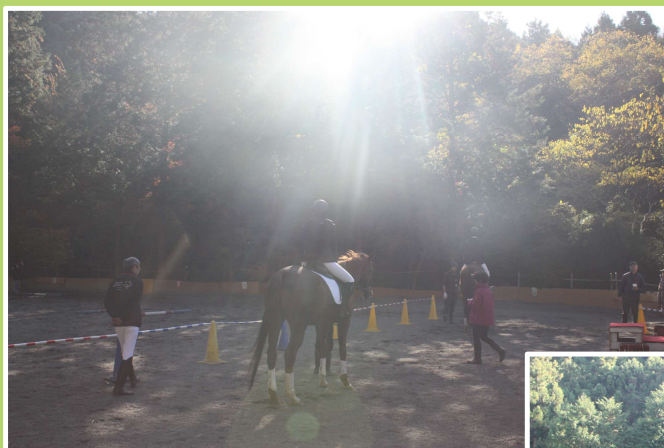
【大会感想】卓球チーフコーチ 植野幸弘

6年ぶりに関東各地区を招待して開催した大会でした。コロナ禍に耐えて努力してきたアスリートの喜びがいっぱいの印象深い大会になりました。終了後のレクリエーションでは全員が輪になって大盛況となり大いに楽しみました。

開催に向けて特別チームを結成し6部門のリーダーを決めて協議を重ねたので、基盤が固まって事前準備がスムーズになりました。また、中高生ボランティア25名の活躍が素晴らしく、若いパワーとスピードに大いに助けられました。

反省点としては、受付時に審判、ボランティア、アスリート、競泳関係者が混在したため混乱があり、また各人への配布資料が行渡らず各部門の打合せ説明会が落ち着いて出来ませんでした。開会式の10分前に4名の欠席申入れがありましたが、実は前日から分かっていたとのことでした。直前で大いに混乱しましたので事前連絡を再度徹底したいと思います。

来年は東京、埼玉の地区大会に招待されており、今後も各地区との交流がますます盛んになってくるでしょう。次回9月の地区大会も関東各地区を招待して楽しく卓球の輪を広げていきたいと思ひます。



Equestrian

11月26日(日)馬術 於)岡本ライディングクラブジャパン

第1競技 エクイテーション

レベル	1位	2位	3位	4位	5位
A	鈴木 万里英 神奈川	福村 真央 神奈川	竹中 力輝 神奈川	辻 薫平 埼玉	
BS	中井 久美子 山梨	齋藤 駿 神奈川			
CI	大谷 莉子 埼玉	渡辺 夕貴 埼玉	福島 邦恵 埼玉		
CS①	山上 祐樹 三重	関根 拓海 埼玉	高階 一仁 神奈川	山上 乃都花 三重	武川 拓海 山梨
CS②	秋山 源一郎 山梨	西田 壮太 三重	山森 文祐 三重	里吉さわやか 山梨	
オープン参加	服部 嘉寿 三重	向山 知孝 山梨			

第2競技 ワーキングトレイル

ディビジョン	1位	2位	3位	4位	5位
A	鈴木 万里英 神奈川	福村 真央 神奈川	辻 薫平 埼玉	竹中 力輝 神奈川	
BS	中井 久美子 山梨	渡辺 夕貴 埼玉	齋藤 駿 神奈川		
CI	福島 邦恵 埼玉	関根 拓海 埼玉			
CS①	山上 祐樹 三重	西田 壮太 三重	山上 乃都花 三重	武川 拓海 山梨	高階 一仁 神奈川
CS②	山森 文祐 三重	向山 知孝 山梨	大谷 莉子 埼玉	秋山 源一郎 山梨	里吉さわやか 山梨
オープン参加	服部 嘉寿 三重				

第3競技 チームリレー

1位	2位	3位	4位
神奈川	山梨	三重	埼玉

[参加プログラム] 御殿場

[招待地区] SON埼玉、SON山梨、SON三重

◆競技要項・ルール

実施種目	(1)個人競技 ※地区対抗チームリレー
競技方法	(1)個人競技 ・エクイテーション ・ワーキングトレイル

【大会感想】馬術チーフコーチ 太田恵美子

〈全般について〉

・多くの参加者と天候に恵まれ事故もなく、参加アスリート全員が達成感を得ることができた大会となった。

〈良かった点〉

・地域住民の方から駐車場(30台以上)、御殿場市スポーツ課からテントの借用など地域連携もスムーズに行え、事前準備の書類作成等にファミリー全員が運営に参加し、コーチ・ボランティアと共に神奈川馬術チームが一体化して他地区からのアスリートのサポートも行えた。

・全国大会(参加アスリート14名)に参加することが難しいアスリートも楽しめる地区大会(参加アスリート20名)の開催という目的を達成した。

・成城学園、学習院、青山学院馬術部の大学生がボランティアに協力してくださり、アスリートとの交流も踏まえ今後のユニファイドプログラム運営を模索できた。

・1日開催でタイムスケジュールはタイトであったが、参加費、宿泊に伴うコーチの負担が削減できた。

・競技内容はWG参加経験から経路をなぞり参加地域に還元できたと思う。

・配馬がうまくいき安全に10頭の馬が6回アスリートを騎乗させた。

〈反省すべき点〉

・開催を近隣地域にお知らせし、回覧板などで地域住民に観覧のお誘いも含め告知広報をしていただく。

〈来年に向けて〉

・二日間開催とし他地区参加可能人数を増やすか、一日開催として最大今回規模に開催するか今後の課題として考えていく。

ご協力頂いたボランティアの皆さん

【8/26(日)柔道】

青木 龍太	安部 航平	磯木 康生	稲葉 創汰	伊能 敬人	岩下 太郎	植松 勇真	江波 佑真	江畑 息吹	太田 裕那	小川 実彩希
押見 銀斗	小野崎 邦男	川鍋 一翔	神田 悠貴	小森 颯太郎	佐藤 真美	柴崎 陸	高田 健太郎	竹内 碧斗	徳平 航志	仲本 美愛
橋枝 珠利	福田 一生	前田 生美	眞壁 宏翔	宮崎 喜大	宮本 照瑛	山崎 正義	横山 優太			

【9/9(土)バスケットボール】

安部 弘明	荒武 美海	有馬 巧人	井川 直美	石井 智子	石川 知昭	石渡 未央	伊東 亮	稲垣 奈保	白見 俊彦	内田 春美
岡田 靖子	小野 拓哉	小野寺 功	小野寺 操	片岡 正彦	片山 大樹	岸 遙香	木寅 裕紀	木本 清	小林 佳子	小山 友子
佐藤 敦子	佐藤 匡以	佐藤 里香	塩原 潤子	染谷 咲子	高野由香里	田中 杏奈	田中 耕次	田中 智徳	田中 典子	東海林典子
永里 恋	長島 英之	中島 巳鈴	中根みさき	中村 悦子	新田 昌幸	野間 紀子	橋住 康治	波多野 修	平井ひろ子	平澤 千草
平澤 陽月	平澤 幸子	福島 聖	福田 勝就	福田 智子	前田 直樹	眞下 純	町田眞由美	松苗 富子	宮田いづみ	三嶽 雅彦
森 智哉	山井 和也	山井 匡子	山下 尚義	吉野まき子	鷲塚 拓郎	渡邊 雅彦				

【10/1(日)ボウリング】

荒井 かおる	荒武 美海	笠江 智子	クリスタル チアリ	小此内一男	小雀 茂夫	齊藤千栄子	佐々木 晋	佐野美代子	品川 悠	清水 浩明
杉本真由美	曾根田美和子	中本 宣弘	村山 夏帆	矢野 善己	吉本麗智子					

【10/14(土)テニス】

相ヶ瀬 陽介	青木さゆり	阿部 定子	石井 亜希子	伊藤 厚	猪俣 美穂子	内野 泰伸	加納 恭仁政	木村 寛美	榊原 守浩	佐藤 美智代
塩入 広中	下村 佳史	瀬戸 真由美	寺田 義広	中條 辰久	成島 代志子	二反田 雪乃	平澤 幸子	星野 芳興	宮下 裕輝	宮田 友子
森村 壽子	八重沢 典子	山根 一人	渡邊 光義							

【10/14(土)サッカー】

荒武 美海	氏家 卓	大塚 彩美	小澤 英友	片岡 正彦	眞田 明子	関口 男也	染谷 咲子	田中 秀幸	中村 海人	七海 良至
堀口 克己	宮下 幹生	矢口 武志								

【10/14(土)陸上競技】

相原 康弘	朝倉 昌子	朝妻 一浪	浅野 仁	安齋 彩織	安西 順子	猪木 孝悦	井口 剛	井口 剛	井上 勝文	内田 央
瓜田 力	大槻 玲奈	大村 正道	大森 重樹	小笠原 敏雄	奥山 光昭	折笠 多門	折戸 友世	葛西 良子	梶浦 貴之	梶浦 由香子
梶原 亮	粕谷 明彦	粕谷 千春	鴨志田 淳	川口 翼	川口 勇一	川崎 一弘	川原 実	久保田洋介	熊谷 司	クリスタル チアリ
合田 圭希	合田 智之	小杉 明未	小林 洋一	駒井 多美子	小松 久美子	齊藤 智恵	櫻井 優江	櫻井 柚	佐藤 豊二郎	佐藤 暢彦
下田 直和	白井 孝法	末富 光則	助川 一実	鈴木 将嗣	須藤 美智子	角 知美	角 三十五	高橋 典幸	瀧明 晴美	田中 杏奈
田中 典子	中田 寿美	野崎 大志	野田 啓子	橋本 幸祐	長谷川 大悟	波多野 謙二	八田 佳津子	服部 陽	服部 薫	服部 一男
平澤 鞠	藤田 浩幸	藤本実太郎	藤原 希世	船津 文彦	保土田 晃滋	穂谷野 豊	増田 富雄	町田 稔	松山 敏郎	宮川 貫治
宮坂 美絵	村山 夏帆	本柳 武広	森川 純代	森田 隼士	茂呂 順子	安田 準	山中 廣	山本 幸司	山本 浩司	湯川 歩
吉井 千津子	渡邊 隆仁									

【11/5(日)競泳】

青山 久美子	阿部 良美	石井 政光	一柳 誠	井上 早苗	岩田 聖市	岩田 みどり	岩永 恭一郎	内山 朋子	大池 規代	太田 真弓
太田 裕紀	岡田 正子	小田 舞子	片山 翔太	河村 夏希	菊池 美佳	木所 徹	草野 茂	栗原 紀子	小池 あすか	国分 佑子
小杉 明未	小林 勝	相良 史生	佐藤 文子	佐藤 理恵	佐野 かな子	品川 悠	杉山 結愛	助野いづみ	染谷 咲子	滝田 眞由美
出口 寿美子	飛田 尚弥	中島 泉	入戸野 健司	二宮 葉子	蓮池 昌弘	蓮池 友香子	茨田 紗希	平井 ひろ子	本多 七海	松苗 正裕
宮坂 美絵	望月 亜衣子	森 浩子	矢下 純子	矢下 孝博	山崎 由明	山田 裕之	山根 典子	山本 浩司	渡辺 真由美	

【11/5(日)卓球】

明石 菜央	阿部 綾子	安齋 彩織	飯島 拓大	伊藤 眞奈美	伊藤 泰成	伊藤ルミ子	井上 邦雄	今川 敦美	上田 結香	植村 源平
宇佐美 柚喜	薄井 幸子	江原 正明	大中 敏行	大乘 幸子	大山 法子	奥津 保光	押手 滋	落合 宏子	掛川 二美代	笠江 智子
片岡 正彦	加藤 恵美子	兼子 ひろみ	川井 資康	川副 紀代子	川田 純平	木村 清三	木村 寛美	熊谷 秀明	小林 照美	坂井 美樹
佐々木 優斗	笹部 明德	佐藤 一之	佐藤 充子	佐藤 裕子	清水 浩明	清水 悠生	城山 大輔	杉田 泰一	関 夜羽	高島 美保
高田 由美子	玉川 浩司	千種 栄毅	千葉 蒼依	堤 法子	内藤 響生	中井 秀行	長尾 惇太郎	仁井田康太郎	西岡 晶紀	新田 好恵
額田 ふくえ	野崎 万結	林 一宣	原野 大耀	判治 和真	板東 正彦	平澤 鞠	平澤 幸子	平塚 友理	平野 和枝	廣瀬 真紀
福田 恵美子	藤代 弘美	堀口 秀暁	松井 京子	松原 志津子	松本 孝	松本 伸人	松本 治子	松本由美子	光藤 敬子	望月 陵正
持主 正治	森田 純子	森 優希斗	八木 亮光	山形 孝子	山岸 志保子	山岸 正道	山岸 御幸	山口 連太郎	山崎あつ子	山田 健心
山田 正雄	吉野 雅子	渡邊 昌富	渡部 末松	渡邊 信代						

【11/26(日)馬術】

伊藤 まさ乃	伊藤 由紀子	渡邊 淑傑	加川 裕也	柏木 智佳子	川崎 律人	河谷 邦和	國武 亮治	齋藤 未来夏	齋藤 隆	島貫 咲雅
鈴木 小夜	鈴木 俊英	田中 成幸	チャイ ソクヘン	中田 正子	中谷 好作	七海 良至	服部 なな	福村 昌代	福村 泰司	藤原 晴海
宮川 裕志	杉本 鷹哉	Z. Hunt	D. Novello	M. Allman						

2023年第24回スペシャルオリンピックス日本・神奈川夏季地区大会 実行委員会

大会会長 劔持睦子(SO日本・神奈川会長)
 実行委員長 小瀬村 良史(SO日本・神奈川スポーツプログラム委員長)
 【競技担当】チーフコーチ
 [柔道] 濱名 智男 [バスケット] 佐藤 義明 [ボウリング] 宮内 富久 [陸上競技] 磯野 秀夫
 [テニス] 湯口 直樹 [サッカー] 相馬 良史 [卓球] 植野 幸弘 [競泳] 荒井 淳
 [馬術] 太田 恵美子
 【医療・救護担当】矢野 善己(医師) 染谷 咲子(看護師) 落合 宏子(看護師) 川崎 美紀(看護師)
 【大会事務局】山ノ内 尊雄(SO日本・神奈川事務局長) 山下 享子(SO日本・神奈川理事、事務局)
 七海 泉・高須 眞樹・前田 友美子(SO日本・神奈川事務局)

【ボランティア協力】 ※略称 順不同
 JR東日本労組横浜 NTT東日本神奈川事業部 明治安田生命横浜支社みなとみらい営業所
 日本文化大学 相模女子大学 青山学院大学馬術部 学習院大学馬術部 成城学園大学馬術部
 洗足学園中学高等学校 岸根高校 篠原中学校

【審判協力】 ※略称 順不同
 神奈川県バスケットボール協会 神奈川県テニス協会 神奈川県卓球協会 横浜水泳協会

【施設協力】 ※略称 順不同
 日本文化大学 県立スポーツセンター 江の島ボウリングセンター 横浜ラポール 岡本ライディングクラブJapan

FUJIFILM
Value from Innovation

Apeos



オフィスも
リモートワークも
スピーディー&快適に

Apeos C5570

富士フイルム ビジネス イノベーションジャパン株式会社 fujifilm.com/fb
神奈川支社

地区大会報告レポートの印刷・製本のご協力をいただきました



アスリート、ボランティアへのパンのご提供をいただきました



アスリート、ボランティアへの飲料のご提供をいただきました

<パートナー企業> 継続的にご寄付・物品提供いただいている企業・団体様をパートナーと呼んでいます





幸せを社会へ Happiness to Society

ACTY SUPPORT
株式会社アクティサポート

 **0120-602891**

actysupport.com



Shin Yokohama
GRACE HOTEL 新横浜グレイスホテル
gracehotel.jp Tel: 045-474-5111

豊かな旅をコーディネート

個人のお客様と向き合うサービスとおもてなしを提供いたします



◀ LINE 公式アカウント
はじめました。

☎045-624-9221

株式会社ティー・アイ・ジェ
<https://ti-j.co.jp>
横浜市西区平沼 1-3-13 大勝ビル4階



pal*system
パルシステム神奈川

Bottled in Hawaii
TOELL U.S.A. CORPORATION

Pure Hawaiian Water starts as rain filtered through porous volcanic rock for 25 years, collecting in natural Artesian aquifer 200 meters deep within the Ko'olau Mountains. From this pristine source, Pure Hawaiian Water is born.

Toell USA delivers safe and pure water to you that is filtered through reverse osmosis. Enjoy the clear and smooth taste of Pure Hawaiian Water.

ご購入はこちらから

pure
Hawaiian
WATER

Pure Hawaiian Water 320mL PET Bottle

フリーダイヤル **0120-15-7777**

株式会社トーエル 横浜市港北区高田西1-5-21 東証上場 3361

第24回スペシャルオリンピックス日本・神奈川
夏季地区大会 開催おめでとうございます

やのハートクリニック

内科 心臓血管外科 循環器内科

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	○	○	○	○	○	○
15:00~19:00	○	○	○	○	○	X

休診日:土曜午後 日曜 祝日

〒251-0052 藤沢市藤沢1099-5 TEL:0466-29-8810
<http://www.yanoheart-cl.com>

日々の練習の成果を思う存分発揮してください

「キョムとするまち。藤沢」
公式マスコットキャラクター ふじキョム

関東学院中学校高等学校
KANTO GAKUIN JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

**Special
Olympics
Nippon
Kanagawa**



認定NPO法人 スペシャルオリンピックス日本・神奈川
〒231-0014
神奈川県横浜市中区常盤町1-7 横浜YMCA903
TEL:045-650-5216 FAX045-650-5217
Eメール:jimu@son-kanagawa.com

知的障害のある人にスポーツを



ホームページ



15競技のトレーニング
を36会場で開催



ボランティアに関心が
ある方はご欄下さい



活動の全てを会費と
ご寄付で運営してい
ます 500円/月募金
にご協力ください

Bowling

 **Enoshima Bowl**

 **Sakuragaoka Bowl**

 **Isehara Bowl**



祝

第24回スペシャルオリンピックス日本・神奈川 夏季地区大会



Restaurant



Enoshima/Isehara



アスリートの笑顔のためにエールを送ります！

Golf

 **Shonan Golf Resort**

GOLF PARTNER 



AMAKASU GROUP

アマカスグループ

検索

